

2023年 Event Information

高校説明会

全体説明会実施後に、国際コースミニ説明会、施設見学があります。

7/30 日 10:00～11:30 **9/2** 土 14:00～15:30
10/14 土 14:00～15:30 **10/28** 土 14:00～15:30
11/25 土 14:00～15:30 **12/2** 土 14:00～15:30

高校イブニング説明会 各日とも全体会 17:30～19:00

全体説明会実施後に、施設見学があります。

9/25 月 **10/5** 木 **11/7** 火

国際コース説明会&授業体験

全体説明会後に、授業体験と施設見学があります。

7/30 日 13:30～16:00

※学校説明会などの日程・内容は変更になる可能性があります。
 予めご了承ください。変更になる場合は、ホームページにて
 ご連絡いたします。

説明会のお申し込みはこちら ホームページ、または二次元コード
 からご予約のうえ、ご来校ください。



Access

所在地・周辺マップ



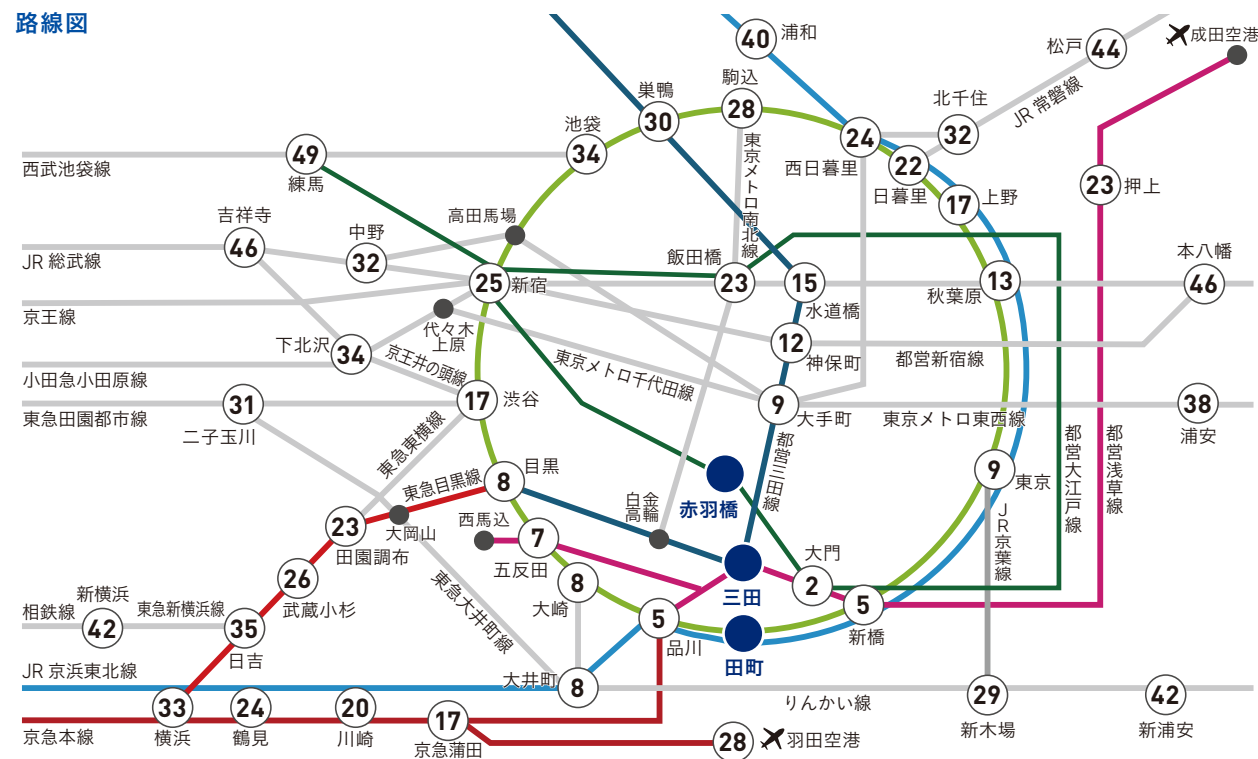
中学生のみなさんへ

2024年度入試

世
に
国
際

挑戦 行動 突破
そして貢献へ

路線図



●JR山手線・京浜東北線「田町駅」徒歩5分 ●都営浅草線・三田線「三田駅」徒歩2分 ●都営大江戸線「赤羽橋駅」徒歩10分

※路線図内の時間は、平日の午前8:00に「JR田町駅」「地下鉄三田駅」「地下鉄赤羽橋駅」のいずれかに到着する時間の目安です。

芝国際高等学校

〒108-0014 東京都港区芝4-1-30
 TEL:03-3451-0912 FAX:03-3451-0902

芝国際高等学校
 ホームページはこちら



芝国際高等学校

社会と未来に貢献できる人になる

We will contribute to future society

- P.5 ハーバード流 対話形式授業
- P.10 STEAM教育
- P.10 データサイエンス・AI教育
- P.4アントレプレナーシップ
(起業家精神)教育
- P.4 Critical &
Design Thinking

世界で活躍する
力を育てる
**世界標準の
学び**

教育理念

人の中なる
人となれ

挑戦 行動 突破

貢献

目指す進路を
実現する
**確かな
学力**

- P.6 チェック&フォローシステム
- P.6 芝国際予備校
- P.6 動画学習支援
- P.12 カンファレンス



AIの力で会社や職業がなくなるといわれるのであれば「自分で創ればいい」、それが芝国際の答えです。

もちろん会社づくりは簡単ではありません。

高校生の段階で成功しなかったとしても、まずは挑戦することに意味があります。

理想の社会を 生徒が創る

Students create their own environment

3つのステップで起業に挑戦



課題を発見し、解決へ導く力を育む

- 1 課題を発見し、課題解決を行いながら思考力・判断力・表現力、協働する力に加えて構想力を養います。問題に挑戦し、突破していきます。
- 2 生徒自らがワクワクする想いのもと、起業に向けて自発的に行動・挑戦していきます。
- 3 他者と一緒に自らが創りたい理想の世界に貢献できる人を目指します。

Focus!

Critical & Design Thinkingを学ぶ

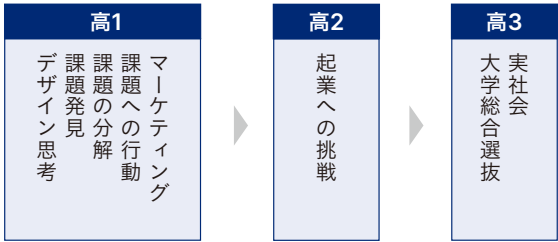
本校では、探究学習をはじめ、各教科のさまざまな場面において、Critical & Design Thinkingを学びます。マンドラチャートやマインドマップ、ブレインストーミング、KJ法、シックスハットといったいくつかの「考える手法」で思考を整理。クラスメイトと意見を交わしながら課題を解決する経験を積み上げていきます。



コミュニティづくりを体感する

- 1 マーケティングの基礎を学び、自ら企画するものが世の中に求められるのかを調査します。
- 2 自己理解を深めるとともに、他者の巻き込み方を学び、分析する過程でコミュニティのあり方、つくり方を学びます。
- 3 一人ひとりがリーダーとなり、フォロワーとなり、互いに高め合うことができるつながりを形成します。

アントレプレナーシップを育む学びの全体像



フォロワーを集め、起業の実現へ

- 1 2年間の学びをベースとした「自らの貢献のカタチ」を社会に発信していくために、ステークホルダー（フォロワー）を集める大会を開催します。
- 2 フォロワー（投資的な支援や共同開発者）の心を動かし、想いを実現するための第一歩となる舞台を経験します。

起業学習のルーブリック

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	他者・多者との協働 他者の行動の変容と貢献
第3段階	事業を創造するためにMVPを作成しモノ・サービスをブラッシュアップし続けることができる	自らの価値観のもと、想い(なぜ私がやりたいのか)／誰の何を／どう解決するのかを言語化・具現化してアウトプットすることができる	課題解決法(モノ／サービス)をもとに誰かの日常の行動の一部分を変えることができる
第2段階	事業を創造するためのアイデアを言語化／具現化することができる	課題を解決するアイデアをプレゼンテーションとしてまとめ、次のステップのためのフィードバックがもらえる	フォロワーをさらに増やすことができ、何らかの方法で社会に発信することができる
第1段階	事業を創造するために何が必要かアイデアを出すことができる	自らの価値観やつくりたいセカイ、解決したい問題を言語化することができる	自らが創りたいセカイをつくるためのフォロワーをつくることができる



解なき問いに挑む際、誤った知識では最適解を導き出すことができません。
インタラクティブな授業を主としながら、正確な知識のインプットをフォローします。

世界で活躍する力を育てる

自ら学ぶ姿勢を育む スクールルーブリック

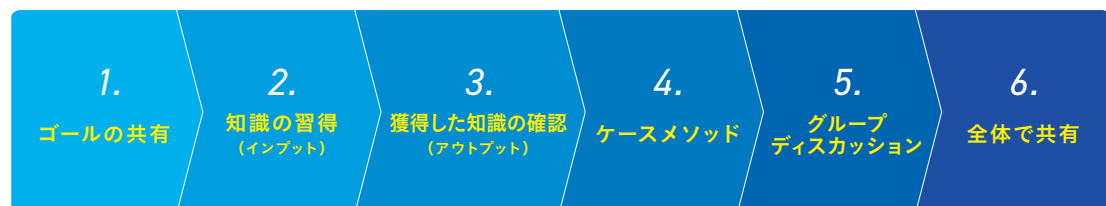
「スクールルーブリック」をもとに各教科の評価軸を設定し、生徒と教員が授業のゴールを共有。目的意識を持って学ぶ習慣を身につけます。思考力・表現力などは、評価の根拠を言葉で明示し、学びへのモチベーションを継続させます。

芝国際のスクールルーブリック

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	他者・多者との協働 他者の行動の変容と貢献
第3段階	獲得した知識・技能を使って 論の発展に寄与する	新慣習 自ら提起した慣習を推進できる	世界・宇宙 社会を越えて、世の中に行動の変容を起こすことができる
第2段階	知識・技能を獲得＝ 知識・技能が使える	脱慣習 これまでの議論から、自ら新たな提起ができる	社会 隣人を越えて、社会に行動の変容を促すことができる
第1段階	知識・技能を理解	慣習 これまで議論されてきた内容を踏まえている	隣人 身近な隣人に行動の変容を促すことができる

未来の問題を解決する力を身につける ハーバード流 対話形式授業

通常授業では、ハーバード大学の「白熱教室」で用いられているメソッドを採用。得た知識をどのように使うか、知識を活かしてどう行動するかが、授業のゴールです。



「世界標準の学び」

A global standard of learning

「確かな学力」

Sound academic ability

目指す進路を実現する

知識・技能を定着させる チェック&フォロー体制

	月	火	水	木	金	土
8:15 ～ 8:30	朝読書など	Check 英	朝読書など	Check 国	朝読書など	Check 数
15:15 ～ 15:30	数 Follow	終礼・清掃	英 Follow	終礼・清掃	国 Follow	特別講座 部活
16:00	終礼・清掃		終礼・清掃		終礼・清掃	
16:15 ～	部活動(～18:00) 芝国際予備校					

「わかったつもり」と「実際にできる」をしっかり区別する学習システム。授業前のチェックと放課後のフォローを徹底する芝国際だからこそ、弱点をつくらないプログラムで安定した成績を支えます。

大学受験に向け十分な学習時間を確保 大学合格へと導く学び

大学入試に必要な学習単元は授業内にチェック。理解不足の生徒には、その場でアドバイスを加えます。その効果的な学習メソッドにより、「中間・期末」に当たる定期試験の必要性がなくなりました。その結果、定期試験の準備に費やす期間が劇的に短縮され、1学年で約50日を通常授業として費やすことが可能となり、大学入試演習の時間を十分確保することができるようになります。カリキュラム詳細は資料集・Webをご覧ください。

中間・期末がある学校

高1	50日	高2	50日	高3
芝国際高等学校				
高1	高2	100日	高3	
100日分多い入試演習				

芝国際の教員が教えるので、進捗度が共有できる！ 放課後サポート

■ 芝国際予備校 ※希望者のみ 自習室:15:45～20:10 授業:18:20～19:10 / 19:20～20:10

最難関国公立大・私立大を目標とする生徒を対象に、大学の過去問題を取り入れた授業を行います。1～6限の授業と放課後の予備校で受験までを完結させていくことが本校の方針です。

合格のその先を見据えた 東大セミナー・難関大セミナー・医学部セミナー

受験への心構えや合格につながる学習法を伝えるセミナーです。例えば東大セミナーは、セミナーをきっかけに志を高く持つというねらいもあります。東大を目指すには、文系理系関係なく6教科8科目に向き合うことが必須。最終的に志望校が変わっても、東大を視野に入れた学習は生徒の強みになります。医師を目指す志を育むセミナーも実施予定。医学部の面接試験では、医療や社会の問題にどれだけ目を向けているかも評価されます。医学部に入るための学びでなく、医学部入学後を見据えたプログラムを目指します。



東大・早稲田・シニアチューター

東大生、早稲田生、シニアのチューターが交代で常駐。勉強のサポートはもちろん、ロールモデルが近くにいることで、学びへの意欲が高まります。

スタディサプリ(授業動画)

1～6限の授業の不明点や、自分のペースで先に進みたい分野は、授業動画で復習・予習を行います。確認テストがあるので、理解度チェックにも役立ちます。

Studyplus(スタディプラス)

1～6限の授業や芝国際予備校の学習内容を記録し、一人ひとりの学習状況や学習習慣を把握。教員と生徒のコミュニケーションツールとしても活用しています。



真の国際人とは、自分の幸せはもちろん、
さまざまな人や生きとし生けるもの全てと協働・共生することで
身近な人から世界の幸せにまで貢献できる人だと考えています。
6年間で一度は海外に行き、世界を感じてほしいと、
研修・留学のチャンスを豊富に用意しています。

Connected to the wider world

そして世界へ

グローバル 教育

芝国際流グローバル教育とは？

本校のグローバル教育は「多様な考え方や価値観を理解する」ことに重きを置いています。さまざまな国に行くことや、語学力を身につけることだけが最終目標ではありません。本校では、自分の目で見て感じる機会を多く設けることによって、自ら行動を起こすことのできる生徒を育てます。

POINT

- ① 多様な考え方や価値観を知る
- ② 探究活動やアントレプレナーシップ教育で学びを深めたうえで
現地を訪れ、実社会での取り組みを体感する
- ③ 多くの人と話し、共通点や相違点を知り、文化を学び相手を受け入れる



外国人教員も多数在籍。日常的に英語に触れられる環境

本校には常勤の外国人教員も多数在籍しており、授業以外でも、校内ですれ違った教員と生徒が英語でコミュニケーションを取る姿が見られます。日々の学校生活の中で“みんな違って当たり前”のことと同時に“みんな同じ人間である”ということを感じ、外国人教員と話すことへの壁がなくなっていくます。異なる文化・社会・宗教・環境のもとで育ってきた教員の視点に触れることも、生徒たちにとって思考を深め、気づきを得る貴重な経験となります。

次の行動へのステップとなる 海外プログラム

海外修学旅行(高2)【全員】

修学旅行に向けて探究学習やアントレプレナーシップ教育で学びを深めていくため、言語習得や観光だけで終わらず、学びをどのように未来につなげるかを考える大きなきっかけとなります。

訪問地: サンフランシスコ
(スタンフォード大学、Google本社、Apple本社、ヨセミテ国立公園)
期 間: 1週間



Focus!

修学旅行プラスプログラム【希望制】

修学旅行後、現地の高校生や大学生と共に学ぶ研修プログラムに希望制で参加可能です。

- ・STEM Camp(サンフランシスコ/2週間)
- ・UBC FGL Camp(カナダ・バンクーバー/4週間)
- ・バンクーバー Camp(カナダ・バンクーバー/2週間)
- ・トロント Camp(カナダ・トロント/2週間)
- ・SFU 語学研修(カナダ・バンクーバー/4週間)
- ・トロント語学研修(カナダ・トロント/4週間) ※2023入学生実績

プログラム例

1. アカデミック研修

名門スタンフォード大学を訪問。
海外大学の雰囲気を感じ取り、大学の選択肢を広げます。

2. 企業訪問

Google本社やApple本社を見学。社員との交流やテック体験も予定しています。

3. 異文化体験

サンフランシスコを代表する場所を訪れ、日本との文化の違いを実感します。
※ゴールデンゲートブリッジ・フィッシャーマンズワーフ・カリフォルニア科学アカデミーへの訪問を予定



※各プログラムは、世界情勢により変更になる可能性があります。

海外研修【希望制】 ※2023入学生実績

- タスマニア研修・ターム留学(オーストラリア・タスマニア)
研修実施時期: 高校1年(3週間)
ターム留学実施時期: 高校1年・高校2年(10週間)
- ニュージーランドターム留学(ニュージーランド・オークランド)
実施時期: 高校1年・高校2年(10週間)
- SDGs研修(カンボジア予定)
実施時期: 高校1年・高校2年(1週間)
- セブ英語合宿(フィリピン・セブ)
実施時期: 高校1年(2週間)

News

タスマニア州政府国際教育課(GETI)と 『教育連携に関する覚書』を締結

国際教育における協力関係を強化するため、学校としては国内唯一、GETIと覚書を締結しました。生徒や教員、学校職員のグローバルコンピテンシーの育成強化に寄与するプログラム開発や、短期カリキュラム、語学研修、異文化体験などにおいて連携していきます。



タスマニア州政府国際教育課との調印式



そして未来へ

With the future in mind

「未来」はすぐそこにある世界です。

みなさんが大人になる数年後は、間違いなく未来です。

AIやChatGPT、宇宙など、今は特別なことも、

数年後には当たり前になっていることがたくさんあります。

だから本校の「未来」への学習は、常に最先端でいるのです。

エンジニアカルチャーと学び合い

本校では、一人一台のICT機器やネットワーク環境を整備。学校を通して全員がデバイスPCを持ち、1年生から授業の中でPCを日常的に使うことでPCの扱いに慣れていきます。教科書通りに取り組むのではなく、得た知識をもとに自分でチャレンジ。疑問や失敗にぶつかったら、クラスメイト同士で教え合いながら解決していきます。このように思考する時間を繰り返し、自分の力にしていける体験を本校では「エンジニアカルチャー」と呼んでいます。自分の挑戦したいと思うことを見つけ、行動するためのスキルを段階的に高め、突破できるマインドを養成する。知識を得るだけで完結しない、10年後の働く姿を見据えた「自走心」を育むのが、本校のICT教育の特徴です。



文理融合のデータサイエンス

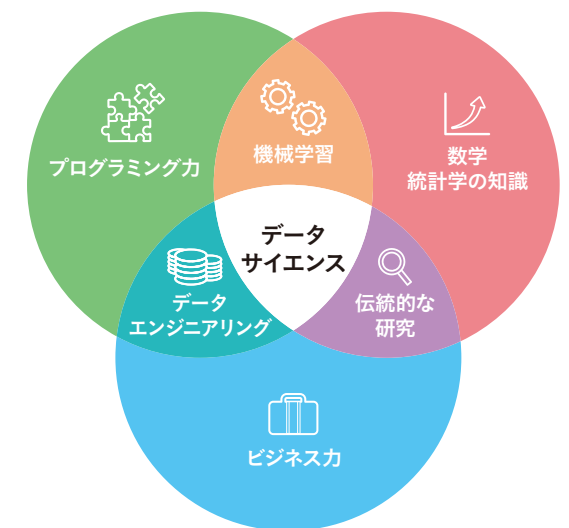
テクノロジーを基盤とするSTEAM教育

本校では文系・理系の枠にとらわれない、AIやビッグデータといった科学技術のリテラシーを身につけ、データサイエンスを習得する文理融合の学びを実践しています。また、あらゆる方向に対してテクノロジーをベースにしたSTEAM教育を展開します。今、地球上はまさにデジタルワールド。さまざまな分野の発展はインターネットの存在なくして実現していません。だからこそ、まずはテクノロジーを身につけることが世界標準の学びにつながると思います。数学もサイエンスも、アートの分野もテクノロジーによって可能になることが格段に増えます。

Focus!

実社会と共通のツールや題材で学ぶ

本校のSTEAM教育で特に重視しているのは、実社会と同じツールを使って学ぶということです。学習用のツールをいくら使いこなせても実社会では活用できません。そのため本校ではExcelをはじめ、実社会で使われているツールを採用。売上データを題材に分析するなど、常に社会課題と紐付けながら学習していきます。



生徒の好奇心を育む

最先端の技術と機会が充実

校舎の共有スペースに生徒が自由に使うことができる3Dプリンターを設置するなど、最先端の技術に触れ、チャレンジできる環境が充実。誰かが生み出すのを待つのではなく、自分で挑戦・行動・突破する楽しさを知る。それが生徒の好奇心が芽生える第一歩となり、イノベーションを起こす情熱が生まれます。社会への貢献とは、言い換えれば人々が幸せに暮らすためのものを“生み出す”ということ。本校ではSTEAM教育を通して、全てのイノベーションの始まりとなる「好奇心」を育てていきます。

Focus!

スーパーティーチャーを迎え、ロボットづくりや宇宙産業の学びにチャレンジ

生徒たちにSTEAM教育の最先端を体験してもらうため、科学とロボット教育の第一人者 北原達正先生をスーパーティーチャーに迎え、夏の特別講座を用意しています。学んだことを活かして実際にロボットを動かすなどの机上の学びだけでは得られない体験は、生徒たちの好奇心を加速させます。また、国内の中高教育では珍しい、AIバイリンガル教育を先導する石角友愛先生が開発する、AIとデータサイエンスの授業を受講できます。



北原達正先生



石角友愛先生

ICT教育の流れ

STEP 1

生徒たちに「エンジニアカルチャー」の種を植える

Excelに触れるところからスタート。さまざまな関数や機能を使って取得した情報を分析し、可視化する力を身につけます。

STEP 2

Adobeツールを用いた実践

PCを使ってできることが増えてきます。そこで第2ステップとしてAdobeツールを用いて画像や動画の編集をするなど、実践的にチャレンジする機会を増やしていきます。

STEP 3

プログラミングを使ってやってみたいことにチャレンジ

より自由度を持たせ、簡単なゲームアプリやホームページなど、ひとつのものを最後まで作りきることに挑戦します。

夢の実現

Realizing our dreams



夢の実現は、高校1年生の段階からスタートします。

日頃の深い学びの積み重ねで、進路実現力を育みます。

希望する進路に挑戦できる力を身につけ、目標に向かって行動し、突破すること。

それが、夢の実現につながるステップとなります。

2024年度募集コース

一人ひとりの夢を実現に導く2つのコースがあります。知識をインプットするだけでなく、得た知識を活用して世界・社会に貢献できる人材育成を目指します。

最難関 選抜コース	STEAM教育と世界標準の教育をバランス良く行います。大学入試では文理選択はありますが、教育内容としては文系脳も理系脳も育成していきます。 国公立大学、早稲田・慶應・上智・東京理科大・ICU・医学部・海外大学などを目指します。
国際 コース	十分な英語力があり、さまざまなバックボーンを持つ生徒が対象のコースです。授業のうち、英語・数学・理科・社会は英語で行います。担任はネイティブと日本人とのダブル担任制度となるので、クラス運営は英語です。大学進学は海外大学や国内の英語を中心とした入試を持つ難関・最難関大学を想定しています。

進路・進学指導の3つの方針



全国レベルの模試で学習成果を測る

本校では、模試も意識して日頃の授業を行います。その結果で学習成果を測ることや、全国レベルの自分の立ち位置を知ることが目的です。一般的な試験期間に集中して勉強するのではなく、日頃から学びの定着を重視することで、幅広い進路の実現を目指します。



担任と進路指導担当が一体となる

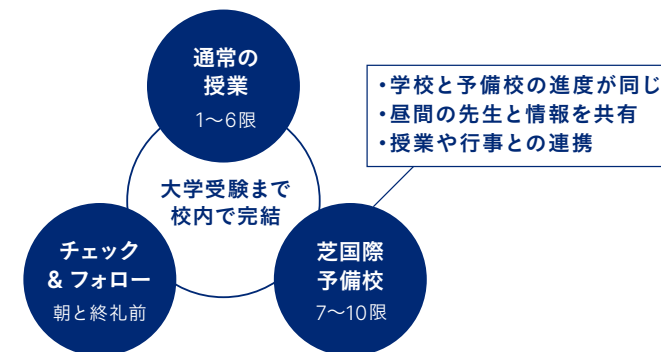
一人ひとりに寄り添うための「カンファレンス」

模擬試験終了後、学年ごとに担任と進学指導担当が集まり、カンファレンスを実施。模試の結果をもとに、科目の中でどの部分に弱点があるのか分析し、今後の課題を教員全体で共有し、指導にあたります。



大学受験勉強は校内で完結！ 基本の完成度を高める学習

本校では、1～6限の授業で「基本の完成度を高める」ことを重要視し、放課後サポートで受験対応力を身につけます。基本＝教科書の内容ではありません。基本＝原理原則を徹底的に理解することです。「なぜそうなのか」を理解することは、教科への興味関心やモチベーションを高めることにもつながります。それが最終的に、進路実現の結果として現れます。



Focus!

海外大学受験も強力にサポート

SAT対策講座

SATはアメリカなどの大学を受験する際に必要となるテストです。本校では放課後に希望者を対象に対策講座を実施し、一人ひとりの目標に合わせて指導します。

海外大学への進学をサポート

「UPAS海外大学進学協定校推薦制度」は、高校在学中に海外大学の英語要件をクリアすることで、語学学校を経由せずに海外大学へ直接進学する仕組みです。（一般的な海外進学で求められるSATやエッセイが基本的には不要）

UPAS協定大学

アメリカ (50校)
Grand Valley State University
Queens College, CUNY
San Francisco State University
University of Massachusetts,
Dartmouth ほか

オーストラリア (9校)
Griffith University
University of Sydney
University of South Australia ほか

イギリス (9校)
University of York
University of Essex
City, University of London
University of Westminster ほか

カナダ (2校)
Simon Fraser University
University of Manitoba

第一期生に聞いた！

CROSS×TALK

芝国際第一期生としてこの春入学した1年生たちの声をお届けします！部活動や委員会など一期生としての挑戦がもう始まっています。毎日が新しい体験の芝国ライフで何を感じているのか、今の気持ちを聞いてみました。



Sさん
ハンドボール同好会(部員募集中)/広報委員

Fさん
バスケットボール部/生徒会代表

Tさん
ボランティア同好会/文化祭実行委員代表

Bさん
カバードダンス同好会/体育祭実行委員

TOPIC

1

芝国際に入学を決めた一番の理由を聞かせて！

Bさん もともと国際系志望だったので、私立高校の合同説明会で「芝国際」という名前が目に残りました。一期生ということ、自由な校風というところが自分に合っているかも、と思いました。

Tさん オーストラリアに小学1年生から3年生まで滞在していたので、国際クラスがある高校だったことと、一期生という点にとても惹かれました。

Sさん 将来、海外留学を視野に入れているので、主要教科のほとんどを英語で受けられる芝国際のADVANCEDコースなら、留学したときスムーズに海外生活が始められるかなと思いました。帰国子

女も多く、多様なバックグラウンドのクラスメイトと友達になれるのもいいと思います。

Fさん 中学生の頃からいつか海外の学校で学ぶのが夢で、国際系の高校で英語力を強化しようと考えました。芝国際は英語に触れる時間が多く、ディベートなど英語での対話力が身につくのが魅力です。定期テストがない分、自分が頑張りたいことに時間を使えるのもいいなと思いました。



※取材は6月初旬に実施。

TOPIC

2

部活動立ち上げや行事づくりなどのチャレンジについて

Bさん 私たちは一期生なので、委員会も行事も何もかもがイチからの挑戦です。だから、いろいろな学内行事の実行委員を一度に募集して、何人でも参加していいというスタイルにしました。たくさんの生徒が実

行委員に所属しています。体育祭実行委員は先日1回目の集まりがあったばかりです。*中学のときに応援団の経験はありますが、イチから体育祭を創るのは初めて。中学での経験も活かして楽しみたいです。

Tさん 新しい部活はまず5人以上部員を集めて同好会からスタートします。部活に昇格するには10人以上の部員、同好会としての活動がある程度続いていることが条件なので、ボランティア同好会もいずれは部活にできるようコツコツ活動していこうと思っています。発足して初めての活動は学校の隣にある「いきいきプラザ」という港区の施設での認知症応援サポーターという活動です。今は認知症について学んで理解を深めているところです。実際に始めてみると土台がないところからの活動は自分から動かなければ何も始まらないことがわかりました。同時に自分の意見がカタチになる楽しさもあると思います。



Sさん 僕が広報委員に入ったのは、自分が受験生の立場だったときに「こういう情報が欲しかったな」と思った経験から、受験生たちに学校のことをもっと知ってもらいたいと思ったからです。説明会に来てくれた方たちへの学校紹介をはじめ、生徒目線で学校生活をSNS発信する活動ももうすぐスタートします。芝国際に通う生徒だから伝えられる学校のリアルな雰囲気など、受験生の参考になる情報を発信していきたいです。

Fさん 僕が生徒会に挑戦したのは、中学のときに生徒会に興味はあったものの、行動に移せなかったことが心残りだったからです。今度は絶対に後悔のない高校生活にしたいと思い立候補しました。生徒会に入ってひとつ驚いたことがあります。それは芝国際には本当にいろいろな考えを持った人がいて、自分が思いつかないような意見がたくさん出ることです。僕は生徒代表という立場ですが、みんなの意見から学ぶことのほうが多いと感じます。

TOPIC

3

意見が違うからこそ面白い。バックボーン多彩な仲間たち

Tさん 芝国際はいろいろな国で海外生活を経験してきた人が多く集まっているから「これが当たり前」というものがなくて、それぞれの意見が聞けるのが面白いです。

Bさん 確かに！入学したばかりのとき、クラスで座席を決めるだけでもいろいろな意見が出てびっくりしました。イチから何かを創りたいと思っている人が多いから、アイデアも出るんだと思います。

Sさん 僕も同感です。今、広報委員では生徒のためにスマホで校内のルートを示して学校を案内するシステムを作ろうと、IT系が得意

な何人かが中心になってやってくれています。育った国とか得意分野とかバックボーンが違うからこそ、いろいろな視点があって、一人ではできないことも実現できるのだと思います。

Fさん 僕は相手に「どう伝えるか」をいつも大事にしています。話し合いの場で自分の意見を聞いてもらうために、相手にわかりやすく伝えることを心がけています。



TOPIC

4

学校生活で実践しているみんなの挑戦・行動・突破は？！

Sさん 普通に考えたら、生徒が行事をイチから創るなんて無理だと思うかもしれない。そういう難しいことにも挑戦をして行動してその常識を突破する、という感じは行事づくりを通して経験できていると思います。



Bさん 例えば体育祭で先生に「これがやりたい」と提案するとします。何をどうしたら最善かをしっかり伝えることで理解してもらえます。今はまだ挑戦の途中だけれど、少しずつ形になるよう行動して、体育祭を創ってみたいです。

Tさん 文化祭実行委員も同じようなことがいえると思います。前年度のベースもなく、本当に全てイチから文化祭を創るなんてすごく貴重な経験なので、これこそ「挑戦・行動」だなと感じます。

Fさん 生徒会は正直、まだ挑戦の段階。「高大連携」をはじめ、取り組もうとしていること一つ一つが大きいので簡単には決まりません。今は意見を通すための根拠を考えている段階なので、一歩一歩、挑戦中という感じ。でも生徒会の仲間たちを見ていると「きっと突破できる！」という予感はあるんです。1つの方向性を決めるのにもたくさん意見が出る分、時間はかかりますが、いったん決まればみんなすごく協力的。それが全体の力になっていると思います。

TOPIC

5

生きる力を身につけてどんな場所でも活躍できる人へ

Bさん 小さい頃から人と会話したり笑顔にすることが好きなので、将来は接客の仕事に就きたいです。まだ具体的な職業は決まっていなくても、ここでしっかり努力してどこに行っても活躍できるように成長したいです。

Tさん 乗馬をやっていて動物が好きなので獣医になるのが夢です。これから将来の夢が変わることもあると思うので、夢が変わっても活かせる力を芝国際で身につけたいです。

Sさん チュニジアに行ったとき、街中で心が苦しくなるような貧困を目にしてきたので、将来は貧困問題に取り組む仕事がしたいです。そのためにも英語をしっかり身につけ、海外へ出て視野を広げたいです。

Fさん 人と話すことが得意なので、心理カウンセラーになればと思っています。IT化がどんなに進んでも便利になっても、傷ついた人の心を癒やすことができるのは人しかいません。だから僕は人にしかできない仕事がしたいです。

SCHOOL

スクールライフ



多様な仲間が集う学び舎は「小さな地球」

この校舎には、生徒たちの好奇心や学習意欲を刺激し、創造力をかきたてる仕掛けが詰まっています。さまざまなバックグラウンドを持つ仲間とつながり、学び合う空間は、いわば「小さな地球」です。



Japanese Culture Center



Arena



Play Ground



Class Room

LIFE

安心の防犯・防災体制を整えています。

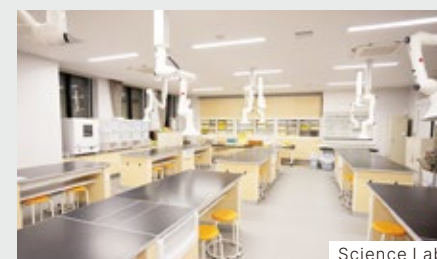
□防犯

24時間警備員常駐／入退室 登下校・連絡メッセージサービス 安心でんしよぼと／カメラ、オートロックなどの機械警備／警察直結の非常通報ボタン／入口警備員配置(不在時はロック)／来客者名簿、来校者証／生徒向け防犯教室

□防災

耐震校舎／緊急地震速報装置／メール配信／優先電話回線／防災用品(非常用電源、発電機、消火器、非常食および飲料水(3日分)、食器セット、保温具、寝具、投光器、ポータブルトイレ、使い捨て簡易トイレ、防災頭巾・タタメット、生理用品)、救急工具セット／救急衛生セット／避難訓練／経路別集団下校班編成／救急救命訓練(AED含む)

4つのラボで、多彩な学びを実現しています。



Science Lab



Cooking Lab



Art Lab



Mode Lab



Laputa(library)

生徒の一日

- 8:15～8:30
授業前のチェック・朝読書・HR
7:00から入校できます。
- 8:40 ～ 9:30 1限
9:40 ～ 10:30 2限
10:40 ～ 11:30 3限
11:40 ～ 12:30 4限
土曜日は4限までです。
- 12:30～13:15
昼休み
各自、お弁当を食べます。
12:45～13:10はアリーナと屋上を開放しています。
- 13:20 ～ 14:10 5限
14:20 ～ 15:10 6限
- 15:15～15:30
授業後のフォロー・HR
16:15～
部活動・芝国際予備校
- 18:00
最終下校 ※土曜日は17:00
20:10
芝国際予備校下校

Club

新しく創る部活動は同好会からスタート。要件を満たすと、部活動として認められます。すでに、多くの同好会が立ち上がっています。

文化部	運動部	同好会・サークル	
演劇部	バスケットボール部	弓道同好会	カバーダンス同好会
日本文化部	バドミントン部	旅行同好会	ビジネスモデル研究同好会
軽音楽部	ダンス部	ボランティア同好会	ボカロ制作同好会
吹奏楽部	剣道部	写真同好会	モルック同好会
英語部	卓球部	DTM同好会	映像制作同好会
美術部	ソフトテニス部	サイエンス同好会	音楽ゲーム同好会
調理部	硬式テニス部	ICT同好会	水泳同好会
eスポーツ部	サッカー部	ロボット同好会	競技かるた同好会
	バレーボール部	アウトドア同好会	投資サークル

SCHOOL UNIFORM

制服

Concept / コンセプト

Universe

ベースカラーは濃紺です。生徒たちの可能性を、無限に広がる宇宙カラーで表現しました。スカートは、宇宙から見た美しい地球を表現した青(海)、茶(大地)、緑(森)のチェック、スラックスは、濃紺とチャコールグレーの千鳥格子をベースに、赤(太陽)と青(海)の格子をあしらったチェックです。生徒の多様性を考え、ボトムスはスカートとスラックスから選択可能です。

Winter Style



Summer Style



Items

体操着以外の小物は、オプションで購入できます。自分で考えて、制服を着こなしましょう。

1 体操着



2 ポロシャツ



3 ニットベスト



4 その他



Message

理事長からのメッセージ

本校は1903年「私立東京高等女学校」として港区芝に開校し、そこから約120年間、建学の精神と教育理念を守り運営してきました。一方で近年、社会は大きく変容しており、グローバルでSDGs達成のために技術や知識、倫理、そして教育のアップデートも求められています。それに対応していくためには、伝統を「継承」するだけでなく、時代に合わせて「進化」していかなければいけません。そこで持続可能な社会、人々の多様な希望を受け入れる「希望循環型社会」をつくる人材を育成していくために、新しい学校の開校を決めました。現在は、知識はWebで、思考も自動生

成AIで外部化が開始され、そのことを前向きに受容しつつ、生徒のみなさんが生きる未来を自ら思考、想像して、新しい可能性や創造性を生み出していくことを体験してほしい。そして、国境、人種、自然などを越境するために、人間性を表す本校の理念「人の中なる人となれ」を多様性の絆として、人間らしい五感などで実感する大切さなども学んでほしい。生徒も、保護者も、教職員も、卒業生もその理念を共にする共同体であればと願っています。

学校法人東京女子学園 理事長 高津稲穂

学校長からのメッセージ

私たちの願いは、生徒一人ひとりが
幸せな人生・豊かな人生を送ることです。
そのためには、生徒自身の周りの人や
地球全体も幸せになる必要があります。
本校が実践する世界標準の教育が
目指す学びのゴールは、
コミュニケーション力をつけることなく、
コミュニティーを創り出せる人材を育てること。
生徒たちにはさまざまなことに挑戦・行動・突破し、
世界と未来に貢献できる力を
身につけてほしいと考えています。

学校長 山崎 達雄



History 沿革

- 1902 ● 12月 女子教育の重要性を痛感した棚橋一郎、高津鯉三郎、小川銀次郎、吉岡哲太郎、實吉益美、山本宣喚、杉浦鋼太郎、太田實の8氏が私立高等女学校の設立を計画。
[明治35年]
- 1903 ● 4月 棚橋絢子を校長に迎え、高等女学校令による4年制の府下最初の私立高等女学校として私立東京高等女学校開校。生徒83名、教員11名。
[明治36年]
- 5月 梅花を校章に採用する。
- 1938 ● 6月 財団法人東京高等女学校に改組。
[昭和13年]
- 1939 ● 9月 棚橋絢子名誉校長101歳で永眠。訃報がニューヨーク・タイムズに掲載される。
[昭和14年]
- 1948 ● 3月 学制改革に伴い、校名を東京女子中学校・東京女子高等学校に改称する。
[昭和23年]
- 1951 ● 4月 学校法人東京女子学園に改組する。
[昭和26年]
- 1980 ● 8月 第1回海外研修をアメリカ・ワシントン州シアトル近郊で実施する。
[昭和55年]

- 1982 ● 4月 高校の新教育課程実施。大幅な選択制を導入。
[昭和57年]
- 1989 ● 7月 アメリカ・ワシントン州より短期留学生を受け入れる。
[平成元年]
- 1991 ● 4月 校名を東京女子学園中学校・東京女子学園高等学校に改称する。高等学校に国際・英語コースを開設する。
[平成3年]
- 1992 ● 7月 国際・英語コース海外語学研修をアメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校で実施する。
[平成4年]
- 2003 ● 11月 創立100周年記念式典を挙行。
[平成15年]
- 2005 ● 1月 オーストラリア3カ月留学を実施。
[平成17年]
- 2009 ● 1月 「校内予備校」開設。
[平成21年]
- 2016 ● 3月 セブ島(フィリピン)英語研修を実施。
[平成28年]
- 2017 ● 6月 タブレット端末を利用した教育改革に着手。
[平成29年]
- 2023 ● 4月 創立120周年。芝国際中学校・高等学校誕生。
[令和5年]